

感染症患者発生情報（週報）

埼玉県内情報 2025 年 第 5 週（1 月 27 日～2 月 2 日）

一類及び二類（結核を除く）感染症	報告なし		
三類感染症 腸管出血性大腸菌感染症	1 人	類型	無症状病原体保有者
		血清型	不明
四類感染症 レジオネラ症	2 人	病型	肺炎型 1 人、 ポンティアック熱型 1 人
五類感染症 ウイルス性肝炎	1 人	病型	B 型
カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	4 人	菌種	<i>Enterobacter</i> sp. 2 人、 <i>Klebsiella</i> sp. 2 人
劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1 人	血清群	A 群
侵襲性肺炎球菌感染症	6 人		
梅毒	9 人	病型	早期顕症Ⅰ期 6 人、 早期顕症Ⅱ期 1 人、 晩期顕症 1 人、 無症状病原体保有者 1 人
破傷風	1 人		
百日咳	14 人	年齢階級	2 歳 1 人、10 歳代 10 人、 40 歳代 2 人、70 歳代 1 人

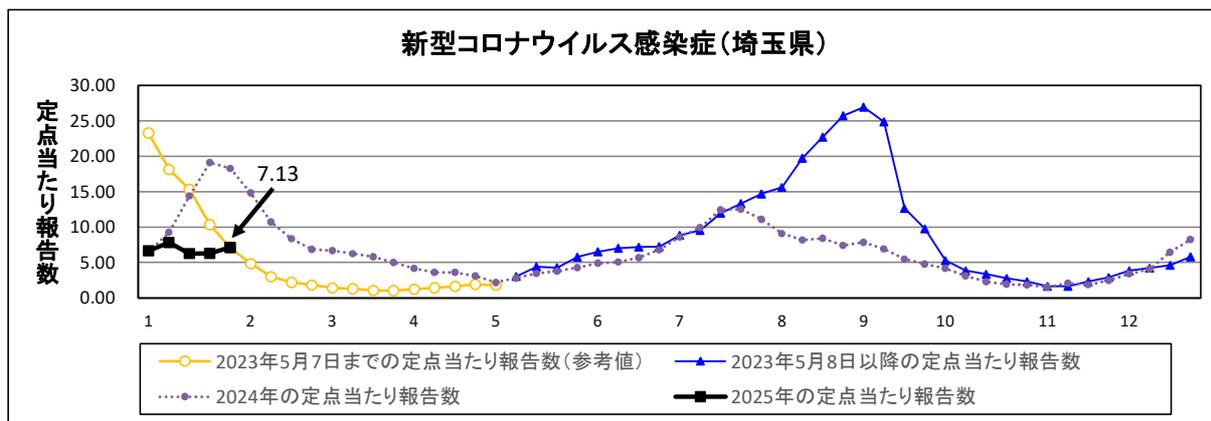
< 定点把握対象疾患の患者情報 >

新型コロナウイルス感染症（6.31→7.13:図1）の定点当たり報告数は、前週と比較してわずかに増加した。保健所別では、幸手（15.36）保健所管内からの報告が非常に多く、熊谷（10.85）保健所管内からの報告も多い。基幹定点における入院患者の報告は 50 人（前週 54 人）であり、年齢階級別では、70 歳以上が 66%であった。伝染性紅斑（2.84→2.46:図2）の定点当たり報告数は、前週と比較して減少したものの、多い状況が続いている。保健所別では、南部（4.60）保健所管内からの報告が多い。RSウイルス感染症（0.79→0.82:図3）の定点当たり報告数は、前週と比較して同水準で、やや多い状況にある。保健所別では、前週に引き続き南部（4.20）保健所管内からの報告が非常に多い。感染性胃腸炎（6.85→7.43:図4）及びA群溶血性レンサ球菌咽頭炎（2.43→2.95:図5）の定点当たり報告数は、前週と比較して増加した。インフルエンザ（11.98→6.13:図6）の定点当たり報告数は、前週と比較して減少した。保健所別では、春日部（10.70）保健所管内からの報告が多い。眼科定点報告疾患では、急性出血性結膜炎 7 人、流行性角結膜炎 22 人の報告があった。基幹定点報告疾患では、マイコプラズマ肺炎 9 人、感染性胃腸炎（ロタウイルス）1 人、インフルエンザ（入院）12 人（前週 28 人）の報告があった。

※ 全国の感染症発生動向に関する情報は、国立感染症研究所の感染症疫学センターホームページ（URL: <http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idschtml/>）で御覧になれます。

<新型コロナウイルス感染症発生状況（第5週）－小児科定点・内科定点からの報告－>

図1 新型コロナウイルス感染症の定点当たり報告数の推移



<今週の注目される定点把握対象疾患の推移>

図2 伝染性紅斑の定点当たり報告数の推移

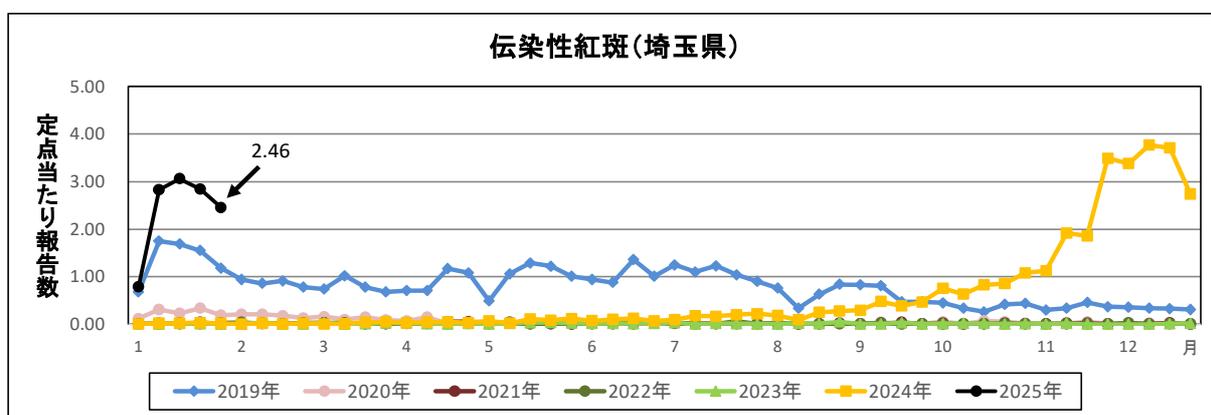
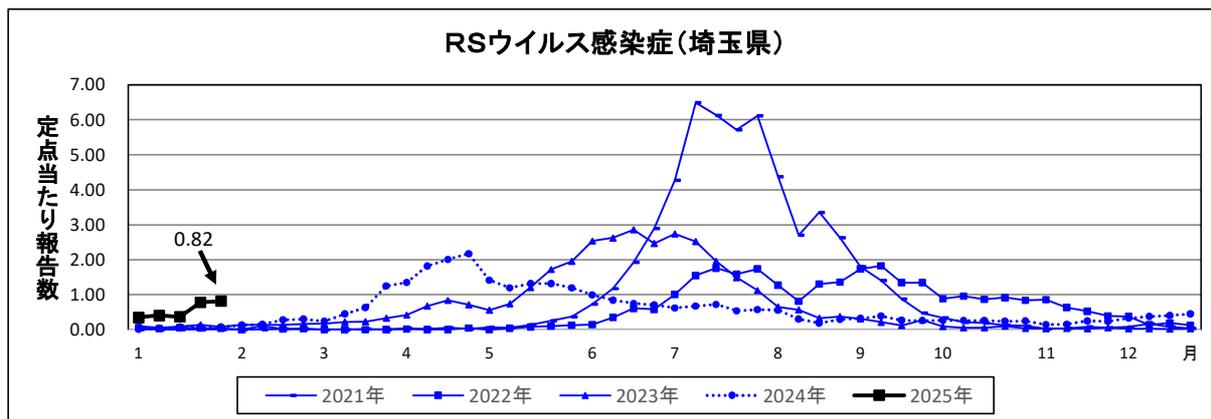


図3 RSウイルス感染症の定点当たり報告数の推移



感染症発生状況(全数把握対象疾患)
(第5週)

(2025年2月4日 16:00集計)

	今週 届出	累 計	2024年 累計		今週 届出	累 計	2024年 累計
一類感染症							
エボラ出血熱				ペスト			
クリミア・コンゴ出血熱				マールブルグ病			
痘そう				ラッサ熱			
南米出血熱							
二類感染症							
急性灰白髄炎				中東呼吸器症候群(MERS)			
結核*1	-	-	-	鳥インフルエンザ(H5N1)			
ジフテリア				鳥インフルエンザ(H7N9)			
重症急性呼吸器症候群(SARS)							
三類感染症							
コレラ				腸チフス			2
細菌性赤痢			2	パラチフス			
腸管出血性大腸菌感染症	1	2	183				
四類感染症							
E型肝炎			39	東部ウマ脳炎			
ウエストナイル熱				鳥インフルエンザ*(H5N1及びH7N9を除く)			
A型肝炎			4	ニパウイルス感染症			
エキノコックス症				日本紅斑熱			1
エムボックス				日本脳炎			1
黄熱				ハンタウイルス肺症候群			
オウム病				Bウイルス病			
オムスク出血熱				鼻疽			
回帰熱				ブルセラ症			1
キャサナル森林病				ベネズエラウマ脳炎			
Q熱				ヘンドラウイルス感染症			
狂犬病				発しんチフス			
コクシジオイデス症				ボツリヌス症			
ジカウイルス感染症				マラリア			3
重症熱性血小板減少症候群				野兎病			
腎症候性出血熱				ライム病			1
西部ウマ脳炎				リッサウイルス感染症			
ダニ媒介脳炎				リフトバレー熱			
炭疽				類鼻疽			1
チクングニア熱				レジオネラ症	2	9	141
つつが虫病		1	3	レプトスピラ症			1
デング熱			11	ロッキー山紅斑熱			
五類感染症							
アメーバ赤痢		1	26	侵襲性肺炎球菌感染症	6	30	97
ウイルス性肝炎(E型・A型を除く)	1	1	17	水痘(入院例に限る)		1	5
カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	4	12	103	先天性風しん症候群			
急性弛緩性麻痺(急性灰白髄炎を除く)			1	梅毒	9	30	477
急性脳炎		7	28	播種性クリプトコックス症		1	8
クリプトスポリジウム症				破傷風	1	1	2
クロイツフェルト・ヤコブ病			2	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症			
劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1	8	108	バンコマイシン耐性腸球菌感染症			
後天性免疫不全症候群		5	33	百日咳	14	36	172
ジアルジア症				風しん			1
侵襲性インフルエンザ ^a 菌感染症		3	30	麻しん			8
侵襲性髄膜炎菌感染症		1	1	薬剤耐性アシネトバクター感染症			1

累計は診断日で集計

*1 結核は月単位で集計、別に掲載します。

感染症発生状況(定点把握対象疾患)

報告患者数

保健所別

(2025年第5週

1月27日~2月2日)

保 健 所	報告数 定点当たり	インフルエンザ	新型コロナウイルス	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎	感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	インフルエンザ (入院)	新型コロナウイルス感染症 (入院)
		#1	感染症	感染症												#2		#3				
全 県	報告数 1,599	1,861	134	41	483	1,218	34	19	403	37	2	8	7	22	-	-	9	-	1	12	50	
	6.13	7.13	0.82	0.25	2.95	7.43	0.21	0.12	2.46	0.23	0.01	0.05	0.17	0.52	-	-	0.75	-	0.08	1.00	4.17	
朝 霞	報告数 134	190	8	-	95	138	8	1	49	2	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1	6
	5.83	8.26	0.53	-	6.33	9.20	0.53	0.07	3.27	0.13	-	-	-	0.25	-	-	-	-	-	-	1.00	6.00
鴻 巣	報告数 165	148	9	6	45	87	-	-	36	3	-	-	-	2	*	*	*	*	*	*	*	*
	8.68	7.79	0.75	0.50	3.75	7.25	-	-	3.00	0.25	-	-	-	0.67	*	*	*	*	*	*	*	*
東 松 山	報告数 40	50	1	-	9	32	1	2	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
	5.00	6.25	0.20	-	1.80	6.40	0.20	0.40	1.00	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2.00
秩 父	報告数 30	39	3	-	5	-	-	-	2	-	-	-	-	*	*	-	-	-	-	-	-	2
	6.00	7.80	1.00	-	1.67	-	-	-	0.67	-	-	-	-	*	*	-	-	-	-	-	-	2.00
本 庄	報告数 40	23	-	1	-	3	3	-	5	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	3
	5.71	3.29	-	0.25	-	0.75	0.75	-	1.25	0.25	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1.00	3.00
熊 谷	報告数 58	141	13	1	7	65	4	1	11	2	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	2	4
	4.46	10.85	1.63	0.13	0.88	8.13	0.50	0.13	1.38	0.25	-	-	0.50	-	-	-	-	-	-	-	2.00	4.00
加 須	報告数 67	58	2	-	2	1	1	-	9	-	1	1	-	2	-	-	2	-	-	-	1	4
	6.70	5.80	0.33	-	0.33	0.17	0.17	-	1.50	-	0.17	0.17	-	2.00	-	-	2.00	-	-	-	1.00	4.00
春 日 部	報告数 107	88	5	10	30	84	-	-	23	2	-	1	-	-	*	*	*	*	*	*	*	*
	10.70	8.80	0.83	1.67	5.00	14.00	-	-	3.83	0.33	-	0.17	-	-	*	*	*	*	*	*	*	*
幸 手	報告数 111	215	21	5	21	38	2	1	19	-	-	-	-	-	*	*	*	*	*	*	*	*
	7.93	15.36	2.33	0.56	2.33	4.22	0.22	0.11	2.11	-	-	-	-	-	*	*	*	*	*	*	*	*
坂 戸	報告数 60	92	-	-	8	63	2	-	9	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7
	6.00	9.20	-	-	1.33	10.50	0.33	-	1.50	0.33	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7.00
草 加	報告数 112	127	4	-	21	83	-	1	22	3	-	1	-	-	*	*	*	*	*	*	*	*
	5.89	6.68	0.33	-	1.75	6.92	-	0.08	1.83	0.25	-	0.08	-	-	*	*	*	*	*	*	*	*
狭 山	報告数 111	154	16	2	54	71	2	4	32	1	-	-	6	5	-	-	2	-	-	-	1	1
	4.44	6.16	1.00	0.13	3.38	4.44	0.13	0.25	2.00	0.06	-	-	1.20	1.00	-	-	2.00	-	-	-	1.00	1.00
南 部	報告数 50	54	21	-	34	61	1	-	23	4	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	5
	6.25	6.75	4.20	-	6.80	12.20	0.20	-	4.60	0.80	-	-	-	1.00	-	-	-	-	-	-	-	5.00
川 越 市	報告数 89	68	2	-	25	35	2	4	12	4	1	-	-	1	*	*	*	*	*	*	*	*
	6.36	4.86	0.25	-	3.13	4.38	0.25	0.50	1.50	0.50	0.13	-	-	0.50	*	*	*	*	*	*	*	*
越 谷 市	報告数 105	118	1	3	9	56	1	-	26	1	-	-	-	1	-	-	3	-	1	4	3	
	8.08	9.08	0.13	0.38	1.13	7.00	0.13	-	3.25	0.13	-	-	-	0.50	-	-	3.00	-	1.00	4.00	3.00	
川 口 市	報告数 127	147	13	5	40	141	1	-	47	2	-	3	-	1	-	-	1	-	-	1	1	
	6.35	7.35	1.00	0.38	3.08	10.85	0.08	-	3.62	0.15	-	0.23	-	0.25	-	-	1.00	-	-	1.00	1.00	
さいたま市	報告数 193	149	15	8	78	260	6	5	73	10	-	2	-	8	-	-	1	-	-	1	12	
	4.49	3.47	0.54	0.29	2.79	9.29	0.21	0.18	2.61	0.36	-	0.07	-	0.89	-	-	1.00	-	-	1.00	12.00	

(- : 0.00)

#1 鳥インフルエンザを除く

#2 真菌性を含む

#3 オウム病を除く

2月

4日

13:30 集計

感染症発生状況(定点把握対象疾患)	報告患者数																				
	年齢別										(2025年第5週 1月27日～2月2日)										
	合計	-6カ月	-12カ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80～
インフルエンザ #1	1,599	5	11	58	47	50	90	93	99	110	116	71	315	80	77	108	90	65	50	34	30
新型コロナウイルス感染症	1,861	9	25	68	33	31	38	32	48	48	38	63	241	116	121	187	198	192	128	146	99
	合計	-6カ月	-12カ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14	15-19	20～						
RSウイルス感染症	134	16	21	37	36	17	5	1	-	-	-	-	1	-	-						
咽頭結膜熱	41	1	-	12	6	9	4	3	4	1	-	-	1	-	-						
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	483	1	2	17	13	32	53	72	53	60	49	29	79	5	18						
感染性胃腸炎	1,218	10	52	140	135	102	103	108	87	73	83	63	142	24	96						
水痘	34	-	-	1	1	2	4	1	2	3	3	6	11	-	-						
手足口病	19	-	1	2	5	1	3	1	2	-	1	-	3	-	-						
伝染性紅斑	403	-	6	19	24	52	63	62	63	49	26	16	23	-	-						
突発性発しん	37	-	6	20	4	5	2	-	-	-	-	-	-	-	-						
ヘルパンギーナ	2	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-						
流行性耳下腺炎	8	-	-	-	2	-	2	2	-	1	-	-	1	-	-						
	合計	-6カ月	-12カ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70～	
急性出血性結膜炎	7	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	3	-	-	1	-	
流行性角結膜炎	22	-	-	-	-	-	2	1	1	1	1	1	-	-	3	5	3	2	2	-	
	合計	0歳	1-4	5-9	10-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70～				
細菌性髄膜炎 #2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
無菌性髄膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
マイコプラズマ肺炎	9	-	-	4	4	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-				
クラミジア肺炎 #3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
ロタウイルス感染症	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
インフルエンザ(入院)	12	-	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	1	6				
新型コロナウイルス感染症(入院)	50	2	3	-	-	-	-	-	-	-	2	2	-	4	1	3	33				

※ 表中の数値は各定点からの報告数(- : 0)

#1 鳥インフルエンザを除く

#2 真菌性を含む

#3 オウム病を除く

全国・関東情報

第3週 (1月13日～1月19日)

令和7年2月5日

<全国情報>

インフルエンザ／COVID-19定点報告疾患:インフルエンザの定点当たり報告数は減少したが、過去5年間の同時期(前週、当該週、後週)の平均と比較してやや多い。都道府県別の上位3位は沖縄県(33.30)、高知県(32.14)、石川県(31.81)である。基幹定点からのインフルエンザ入院サーベイランスにおける報告数は2,708例と前週と比較して減少した。都道府県別では47都道府県から報告があり、年齢群別では0歳(64例)、1～9歳(405例)、10代(92例)、20代(24例)、30代(38例)、40代(51例)、50代(148例)、60代(235例)、70代(558例)、80歳以上(1,093例)であった。新型コロナウイルス感染症の定点当たり報告数は減少した。都道府県別の上位3位は徳島県(9.41)、岩手県(9.40)、福島県(9.38)である。基幹定点からの新型コロナウイルス感染症入院サーベイランスにおける報告数は2,613例と前週と比較して減少した。都道府県別では47都道府県から報告があり、年齢群別では0歳(40例)、1～9歳(49例)、10代(15例)、20代(25例)、30代(30例)、40代(57例)、50代(145例)、60代(234例)、70代(651例)、80歳以上(1,367例)であった。

小児科定点報告疾患(主なもの):RSウイルス感染症の定点当たり報告数は2週連続で増加し、過去5年間の同時期の平均と比較してやや多い。都道府県別の上位3位は北海道(1.13)、大阪府(0.98)、和歌山県(0.97)である。咽頭結膜熱の定点当たり報告数は減少した。都道府県別の上位3位は大分県(0.58)、鹿児島県(0.57)、宮城県(0.53)である。A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は2週連続で増加した。都道府県別の上位3位は茨城県(4.31)、富山県(4.14)、大分県(3.69)である。感染性胃腸炎の定点当たり報告数は2週連続で増加した。都道府県別の上位3位は大分県(9.83)、石川県(8.14)、宮崎県(6.94)である。手足口病の定点当たり報告数は減少した。都道府県別の上位3位は山形県(0.78)、徳島県(0.43)、高知県(0.36)である。伝染性紅斑の定点当たり報告数は2週連続で増加し、過去5年間の同時期の平均と比較してかなり多い。都道府県別の上位3位は埼玉県(3.06)、青森県(2.97)、千葉県(2.60)である。ヘルパンギーナの定点当たり報告数は減少した。都道府県別の上位3位は佐賀県(0.09)、長野県(0.04)、富山県(0.03)である。流行性耳下腺炎の定点当たり報告数は2週連続で増加した。都道府県別の上位3位は宮城県(0.15)、群馬県(0.09)、福島県(0.08)、福井県(0.08)である。

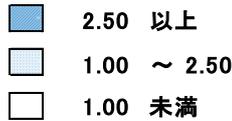
基幹定点報告疾患:マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は減少したが、過去5年間の同時期の平均と比較してかなり多い。都道府県別の上位3位は兵庫県(3.50)、岐阜県(1.80)、京都府(1.71)である。感染性胃腸炎(ロタウイルスに限る)の定点当たり報告数は増加した。10都道府県から11例報告があり、年齢群別では1～4歳(2例)、5～9歳(8例)、10代(1例)であった。

Infectious Diseases Weekly Report Japan 2025年第3週(1月13日～1月19日):通巻第27巻 第3号より

<関東情報>

伝染性紅斑の定点当たり報告数は、埼玉県(3.06)、千葉県(2.60)からの報告が多い。

伝染性紅斑



2025年 03週

	全国	関東地域	茨城県	栃木県	群馬県	埼玉県	千葉県	東京都	神奈川県
インフルエンザ #1	報告数 90,712 定点当たり 18.38	22,758 14.89	2,321 19.34	1,428 18.79	1,859 21.87	4,629 17.74	4,002 19.62	4,297 10.28	4,222 11.60
新型コロナウイルス感染症	報告数 27,755 定点当たり 5.62	7,702 5.04	1,023 8.53	620 8.16	495 5.82	1,639 6.28	1,291 6.33	1,210 2.89	1,424 3.91
RSウイルス感染症	報告数 1,273 定点当たり 0.41	300 0.31	23 0.31	35 0.73	25 0.47	61 0.37	13 0.10	93 0.35	50 0.22
咽頭結膜熱	報告数 710 定点当たり 0.23	153 0.16	21 0.28	12 0.25	10 0.19	46 0.28	14 0.11	27 0.10	23 0.10
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	報告数 5,750 定点当たり 1.84	1,867 1.95	323 4.31	82 1.71	58 1.09	331 2.02	343 2.68	464 1.76	266 1.17
感染性胃腸炎	報告数 14,134 定点当たり 4.52	4,900 5.11	337 4.49	143 2.98	313 5.91	797 4.86	748 5.84	1,572 5.98	990 4.36
水痘	報告数 576 定点当たり 0.18	183 0.19	7 0.09	7 0.15	16 0.30	43 0.26	14 0.11	57 0.22	39 0.17
手足口病	報告数 356 定点当たり 0.11	83 0.09	2 0.03	6 0.13	5 0.09	16 0.10	11 0.09	19 0.07	24 0.11
伝染性紅斑	報告数 2,979 定点当たり 0.95	1,989 2.08	56 0.75	98 2.04	35 0.66	502 3.06	333 2.60	610 2.32	355 1.56
突発性発しん	報告数 578 定点当たり 0.18	173 0.18	8 0.11	14 0.29	9 0.17	32 0.20	19 0.15	53 0.20	38 0.17
ヘルパンギーナ	報告数 29 定点当たり 0.01	8 0.01	-	-	-	3 0.02	2 0.02	3 0.01	-
流行性耳下腺炎	報告数 96 定点当たり 0.03	32 0.03	-	1 0.02	5 0.09	10 0.06	3 0.02	7 0.03	6 0.03
急性出血性結膜炎	報告数 34 定点当たり 0.05	14 0.07	1 0.06	-	-	13 0.31	-	-	-
流行性角結膜炎	報告数 423 定点当たり 0.61	166 0.80	35 2.06	9 0.75	6 0.43	20 0.48	35 1.00	20 0.51	41 0.85
細菌性髄膜炎 #2	報告数 12 定点当たり 0.03	3 0.03	-	1 0.14	-	1 0.08	-	1 0.04	-
無菌性髄膜炎	報告数 10 定点当たり 0.02	4 0.05	1 0.08	-	-	1 0.08	-	1 0.04	1 0.08
マイコプラズマ肺炎	報告数 410 定点当たり 0.85	55 0.63	12 0.92	4 0.57	8 0.89	11 0.92	4 0.44	15 0.60	1 0.08
クラミジア肺炎 #3	報告数 3 定点当たり 0.01	-	-	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	報告数 11 定点当たり 0.02	3 0.03	-	-	-	1 0.08	1 0.11	-	1 0.08

#1 鳥インフルエンザを除く

#2 真菌性を含む

#3 オウム病を除く

(-0.00)

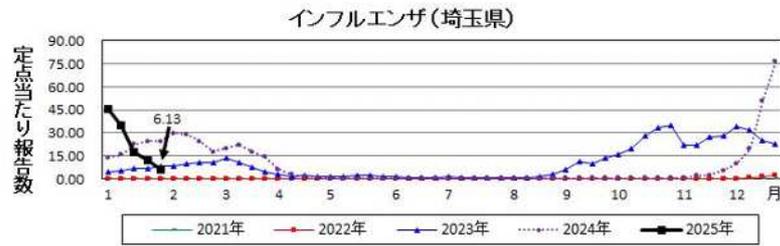
- 感染症発生動向調査 2025年**
- ▶ [感染症の流行状況 2025年 第1週](#)
 - ▶ [感染症の流行状況 2025年 第2週](#)
 - ▶ [感染症の流行状況 2025年 第3週](#)
 - ▶ [感染症の流行状況 2025年 第4週](#)

感染症の流行状況 2025年 第5週

2025年第5週（1月27日～2月2日）の要点

[インフルエンザ](#)の定点当たり報告数は6.13であり、前週と比較して減少しました。

[咳エチケット](#)、外出後の手洗いとともに、十分な休養をとるよう心がけてください。また、体調がすぐれない時は、医療機関に電話で相談の上、早めに受診してください。



感染症流行状況

疾患	推移	流行状況	疾患	推移	流行状況
インフルエンザ	↓	★★	手足口病	→	★
新型コロナウイルス感染症	↑	—	伝染性紅斑(りんご病)	↓	★★★★
RSウイルス感染症	→	★★	突発性発しん	→	★
咽頭結膜熱(プール熱)	→	★	ヘルパンギーナ	→	★
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	↑	★	流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)	→	★
感染性胃腸炎	↑	★	急性出血性結膜炎	↓	★★
水痘(みずぼうそう)	→	★	流行性角結膜炎	→	★

*1.推移、流行状況は、県内全域の傾向です。*2.推移は2週間前からの傾向を示します。(→:増減無し、↑:増加、↓:減少) *3.流行状況は今週の流行を示します。(小さい→★、★★、★★★★→大きい)

疾患名をクリックすると、各疾患の流行状況のグラフがご覧いただけます。

この情報は毎週水曜日に更新する予定です。ただし、祝日等により変更の場合もあります。

また、全国の感染症発生動向状況については、国立感染症研究所のホームページ「[感染症疫学センター](#)」でご覧になれます。

